夢と志【学校通信】

平成 26 年 2 月 13 日

第 61 号

西中の風

～『信頼と笑顔』毎日1,500の思いやりあふれる学校生活 ～

伊丹市立西中学校長
豊田　實

「部活動」経験と「クラブ」経験　雑感

本校には、文化系６部と運動系１２の部活動・同好会があります。日常練習に励みチームカを高めるため他校試合にも熱心です。また、専門性や競技経験がない教員もコーチの協力を得ながら生徒たちに懸命に関わっています。行事で活躍する文化部で、あるお父さんは演劇活動を知って感心されました。生徒が脚本を考案し演じることに加え、照明や音声などもチームワークよく舞台発表をつくり上げていることを喜んでおられました。また、ＰＴＡ役員さんたちからは、練習用器具など不十分な状況があることを知って、何とかカ添えしたいと温かい心遣いがありました。

私も、教員として駆け出しの頃から勤務校ではソフトテニス部を指導しました。子どもたちの成長とともに技量の高まりを実感しつつ、熱戦に喜びを感じながら県・近畿大会を勝ち抜く感動等は教師冥利に尽きることでした。歓喜、悔しさ、感謝、ひたむきさ、粘り強さ、期待、努力等々が凝縮された場面であり、ライバルでもある部員同士、家族も一つになります。

職場を転勤して学校部活動から離れたときには、昔取った杵柄でヨットクラブに関わり毎週、西宮沖の練習海面に出ていました。少年たちは、環境にも恵まれてお互いに全日本大学選手権等で競い合う活躍をするまでに成長しました。クラブに参画する色々な職業を持つ方たちとの出会いがありました。子どもにとって活動のチャンスは、学校をはじめとした様々な環境があることを知りました。

本校には次のクラブに所属し活動している生徒がいます。バドミントン、スイミング（水泳）、サッカー、体操、ラグビー、硬式野球、薙刀、少林寺拳法、空手、クラシックバレー、マーチングバンド、サーフィン、ダンス･･･。合唱コンクールの際には、高度なピアノ伴奏を披露する生徒もいます。（※他、習い事等あると存じますがご容赦願います）

情熱をかけるものを持つからこそ身だしなみと礼儀が養われることが基本です。勉強と両立させることを大切にして部活動、あるいは、クラブで培ったことを生活上大いに生かし、生徒の皆さんが立派に成長することを期待しています。

2/11関西大会出場　尼崎アルカイックホール
金賞受賞
（アンサンブルコンテスト　打楽器三重奏）

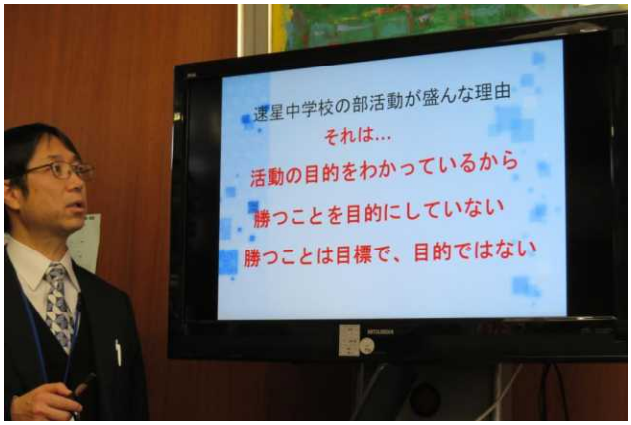
1/27先進校訪問研修（富山市立速星中学校）

～自律した生活ができる生徒を育成するために～

土曜参観日の振替休業日(月)次年度教育活動の参考にするため教員チームが訪問しました。

無監督テストを称えて著名な詩人サトウ　ハチロウ氏から速星中学校へ詩が贈られていました。

※　裏面続きあります



訪問校では、部活動にも熱心です。サッカー部、　陸上部、剣道部が今年度全国大会に出場しています。

『勝つことは目標で、目的ではない』

義務教育の大切にすべき基本を保護者説明会でも伝えているとのことでした。

無監督テストは50年継続し伝統となっています。

貸し傘コーナーです、

富山地方は「弁当忘れても傘忘れるな」と言われるほど天候不順の多い土地柄です。

首尾一貫した教育活動は思いやり、自尊感情、信頼関係を醸成します。自主的な学習習慣を身につける成長にもつながります。

朝7時40分には生徒会委員と先生たちが登校する生徒を迎えます。自宅が遠方の生徒は約6km先から通います。

生徒総会は画面のように机、椅子を体育館に設置して行われます。

授業の質を高めることを大切にされていました。